

平成28年度 大規模津波防災総合訓練について

平成28年5月23日

国土交通省 四国地方整備局

1) 訓練概要

① 訓練の目的

- 大規模津波防災総合訓練は、平成16年12月26日に発生した「スマトラ沖地震(インド洋地震)」の津波災害をきっかけに始まり、平成17年度より全国で毎年一箇所実施しています。

実績:平成27年度(北陸)、平成26年度(近畿)、平成25年度(関東)

- 地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図ることを目的として、多くの防災機関や住民が参加し広域的かつ実践的な訓練を実施します。

② 開催日時

- 以下の期日を開催日として予定しています。

➤ 平成28年11月5日(土)9:00~12:00

③ 主催

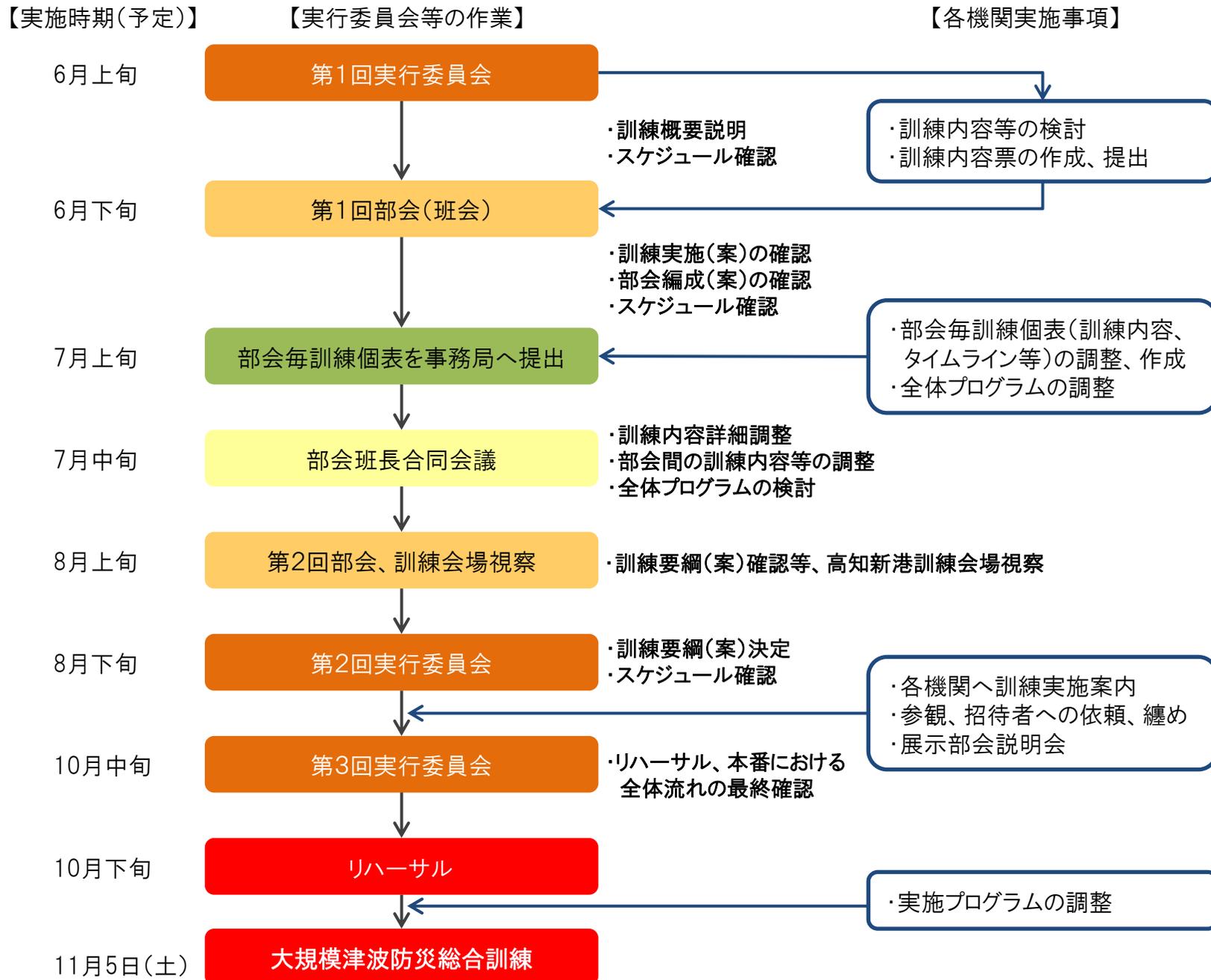
- 主催:国土交通省、高知県、高知市
- 共催:四国南海トラフ地震対策戦略会議

④ 開催場所

下記のとおり、高知新港をメイン会場とし、他サテライト会場と中継を予定しています。



2) 大規模津波防災総合訓練スケジュール(概要)



訓練前撮り、シナリオ・映像ミ、映像配信プラン調整

地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図るため、94の防災関係機関が連携・協力し、日本海における巨大地震を想定した実践的な訓練を実施しました。

- 日 時 平成27年11月7日(土) 9:00~12:00
- 場 所 新潟県北蒲原郡聖籠町(新潟東港) [メイン会場]
新潟市沼垂地域(新潟西港周辺)では住民参加による避難訓練を実施
- 訓練内容
避難誘導・住民避難訓練、海上での捜索・救助訓練、TEC-FORCEによる緊急排水作業及び道路啓開訓練、緊急支援物資輸送・受入訓練 他
- 参加者 山本国土交通副大臣、泉田新潟県知事、篠田新潟市長、渡邊聖籠町長をはじめとする約5,500人(訓練参加者約4,500人・一般見学者約1,000人)

開会式

山本副大臣、泉田知事、篠田市長、渡邊町長にご挨拶を頂きました。



山本副大臣



泉田新潟県知事



篠田新潟市長



渡邊聖籠町長

実施した主な訓練

■ 避難誘導・住民避難訓練



新潟県警等による海上での避難誘導



新潟市沼垂地域の住民参加による避難訓練



開会式の様子

■関係機関との連携訓練



自衛隊、海上保安庁及び新潟県警等による海上・陸上での救出・救助



新潟海上保安部と新潟市消防等の連携による流出油防除
北陸地整と新潟県トラック協会による緊急支援物資輸送・受入
自衛隊機によるTEC-FORCEの輸送

■TEC-FORCE活動訓練



関東・北陸地整による緊急排水作業



東北・中部・近畿地整等による道路啓開

閉会式

閉会式では、藤山北陸地方整備局長が講評を行いました。

訓練のポイント

- 津波来襲に備えた避難誘導・住民避難
- 各防災関係機関の連携・協力による救出・救助活動等
- 救出・救助を支援するためのTEC-FORCEによる緊急排水作業及び道路啓開活動



藤山北陸地方整備局長



閉会式の様子